



プログラム

- ベートーヴェン 23の各国の歌より
Ludwig van Beethoven *Cinque canzoni popolari per soprano, violino, violoncello e pianoforte:*
(1770-1827) 一羽の白い鳩 Bolero (スペインの歌)
元気を出せ、カティーナ Canzonetta Veneziana (ヴェネチアの歌)
乙女たちは森に行った Air russe (ロシアの歌)
カールちゃん、安らかにお眠り Ninna nanna svedese (スエーデンの歌)
美しいミンカよ、別れねばならない Air cosaque (ウクライナ、コサックの歌))
- ベートーヴェン 「美しいミンカよ」(コサックの歌)による変奏曲
Ludwig van Beethoven *Dieci variazioni sull'Air cosaque per flauto e pianoforte In La minore op. 107*
- ワイグル 「私が約束する前に」～歌劇「海賊」より
Josef Weigl *Terzetto "Pria che l'impegno magistral prenda" dall'opera L'amor marinaro*
(1766-1846)
- ベートーヴェン ピアノ三重奏「街の歌」より (「私が約束する前に」による変奏曲)
Ludwig van Beethoven *Variazioni su "Pria che l'impegno" per violino, violoncello e Pianoforte op. 11*
- ～♪～♪～ 休憩 ～♪～♪～
- シューベルト 「しぼめる花」～美しき水車小屋の娘より
Franz Schubert *Trockne Blumen" tratto dal ciclo Die schöne Müllerin D.795-18*
(1797-1828)
- シューベルト 「しぼめる花」による序奏と変奏曲 ホ短調
Franz Schubert *Variazioni in mi minore per pianoforte e flauto su "Trockne Blumen" D.802*
- ミュラー 「私は仕立て屋カカドゥ」～歌劇「プラークの姉妹達」より
Wenzel Müller *"Ich bin der Schneider Kakadu" dall'opera Le sorelle di Praga*
(1767-1835)
- ベートーヴェン カカドゥ変奏曲 ト長調
Ludwig van Beethoven *Trio 'Kakadu' per violino, violoncello e pianoforte op. 121a*

◇ムジカ・リチェルカータ **MUSICA RICERCATA** - Artistic leader: Michael Stüve
 ◇ ドナテラ・デボリニ (ソプラノ) *Donatella Debolini - Soprano*
 ◇ ミハエル・シュトゥーヴェ (ヴァイオリン) *Michael Stüve - Violin / Viola*
 ◇ ロジャー・ロウ (チェロ) *Roger Low - Violoncello*
 ◇ フランチェスカ・カルドーネ (ピアノ) *Francesca Cardone - Piano*
 ◇ 大嶋 義実 (フルート) *Yoshimi Oshima - Flauto*

プロフィール



Donatella Debolini : Soprano

ドナテラ・デボリニ (ソプラノ)

フィレンツェ生まれ、ケルビーニ音楽院修了。古典歌曲および現代歌曲をリリアナ・ポリ、スザナ・ダンコ、ユリア・ハマリに師事、ヴァレンノ・ブッキ現代歌曲コンクール入賞、コネリャーノ声楽コンクール優勝など入賞歴も数多い。ヨーロッパ各地でコンサートを重ね、オペラでは、モンテヴェルディの「オルフェオ」「ポッペアの戴冠」「ユリシーズの故国への帰還」モーツァルトの「フィガロの結婚」などで重要な役を担う。CD録音も多く、バイエルン放送、オーストリア放送でも演奏が取り上げられた。フィレンツェ・フィエーゾレ音楽院およびボローニャ・マルティーニ音楽院の教授を務める。イタリアを代表するソプラノ。

ミハエル・シュトゥーヴェ (ヴァイオリン・ヴィオラ)

ロンドンとウィーンで音楽と社会科学を学ぶ。ヴァイオリンをエドワード・メルクス教授に師事。1974-86年ウィーンにて、フォルクスオーパー、ウィーンフィルでヴァイオリンとヴィオラ、カペラ・アカデミカ・ウィーンで、古楽奏者として活躍。1987年フィレンツェに居を移し、フィレンツェ五月祝祭歌劇場でヴァイオリン奏者を務める傍ら、1987年ムジカリチェルカータを設立、ヨーロッパ連合政府文化省の支援を得、古代ギリシャ音楽から現代音楽まで西洋音楽史の流れにのっとった再現を試みる。演奏家のみならず作曲家、指揮者、研究者として著名な音楽祭で活躍している。



Michael Stüve Violin / Viola
Artistic leader



Roger Low Cello

ロジャー・ロウ (チェロ)

アメリカ生まれ。ボストン大学でチェロを学んだ後、ジュリアード音楽院修了。1977年カーネギーホールでソロ・デビュー、数々のコンクールで入賞、ニューヨークで活動を開始する。オルフェウス室内合奏団、オメガアンサンブル、サンアントニオ・チェンバープレイヤーズなどと共演。フィレンツェに居を移してからは、フィレンツェ五月祝祭歌劇場の首席チェロ奏者を務める傍ら、室内楽奏者としてソリスト・ディ・フィレンツェ、ムジカリチェルカータ、ボロディン四重奏団などと共演を重ねている。

フランチェスカ・カルドーネ (ピアノ)

イタリア生まれ。フィレンツェ・ケルビーニ音楽院在学中、フランツ・リストピアノコンクール、ローマ89コンクール、スクリャービンコンクールなど数々の国際コンクールで入賞、渡米し、アメリカ・ダラスで芸術家認証ディプロマ、修士課程を取得、ダラス音楽家連盟のメンバーに認定される。その後ローマ・サンタチェチリア音楽院、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院でも研鑽を積む。

ローマフィルハーモニーとの協演、リサイタルなどソロ奏者として活動するだけでなく、室内楽奏者としても多くのコンサートを重ね、CD録音も多い。



Francesca Cardone Piano

大嶋 義実 (フルート)

プラハ放送交響楽団首席フルート奏者、群馬交響楽団第一フルート奏者を経て、現在京都市立芸術大学助教授。京都市芸大卒業後、ウィーン国立音楽大学を最優秀を得て卒業。日本音楽コンクール、マリア・カナルス国際コンクール、日本管打楽器コンクール他、内外の著名コンクールに多数入賞入選。ソリストとしてロンドン、ウィーン、プラハ等、毎年ヨーロッパより招かれ、リサイタルを行うほか、プラハ交響楽団、スロヴァキア室内合奏団等、数多くのオーケストラと協演、各地の音楽祭に出演。1998年日本人フルーティストとして初の『プラハの春国際音楽祭』ソロ出演をはじめ、2000年はベルギー、ドイツ、チェコ、イタリア、ポーランドと五ヶ国10都市以上にわたる公演を行っている。桐生市市民文化事業団音楽アドヴァイザー、京都市芸術新人賞受賞。8枚のソロCDをリリース。



Yoshimi Oshima Flute